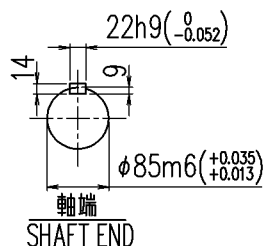
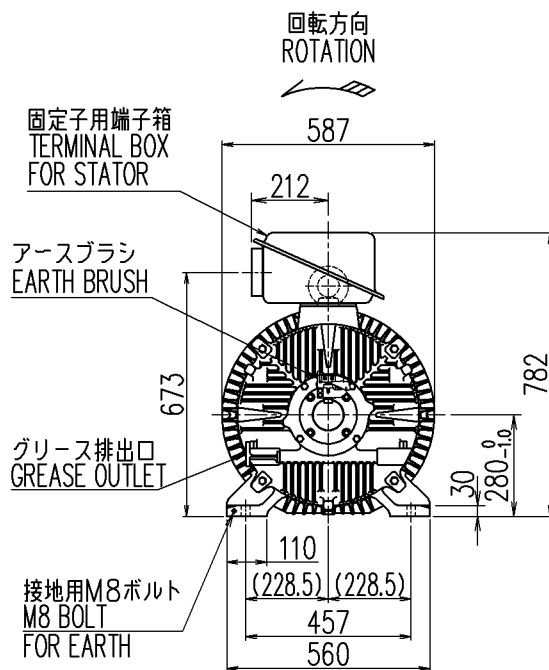
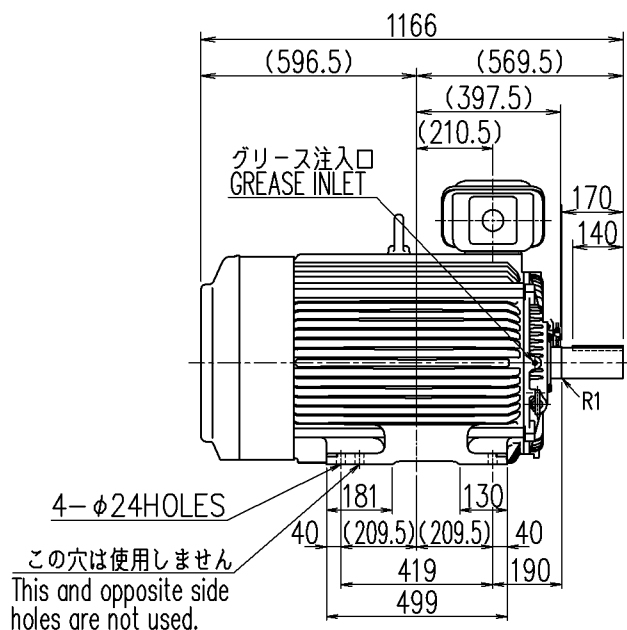


REV	日付 DATE
検認	APPROVED
変更	REVISED
記事	CONTENTS
保管	REGISTERED



備考

1. 塗色: 3.74BG3.04/1.25
2. 端子箱構造図: C4V7937-B
3. 規格: JIS C 4213/JEC-2110:2017
4. 効率クラス: IE3/IE2/IE3 (商用電源駆動時)
5. 始動方式: インバータ (商用切替運転: Y-Δ)
6. 定格電流: 245/235/220A
7. インバータ駆動VVVF制御: 二乗低減トルク
8. 制御範囲: 6~50Hz (トルク基準周波数: 50Hz)
: 6~60Hz (トルク基準周波数: 60Hz)
9. 配線工事施工時の注意事項: DT-9ZW149-A
10. アースブラシ: 付 (定期的交換が必要です)
11. 使用グリース: レアマックススーパー/SKF LGHP2

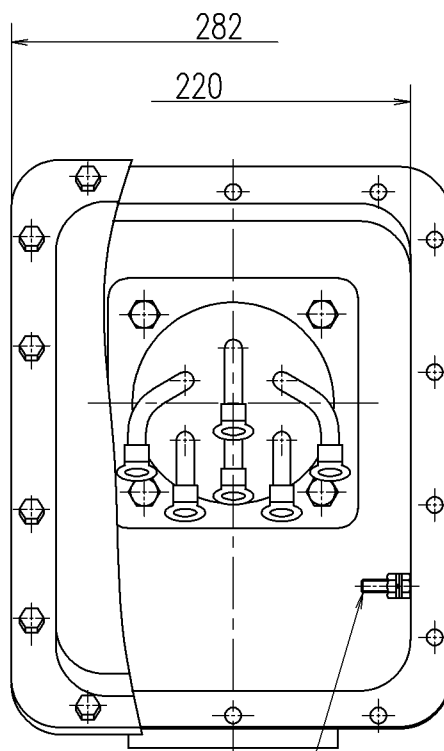
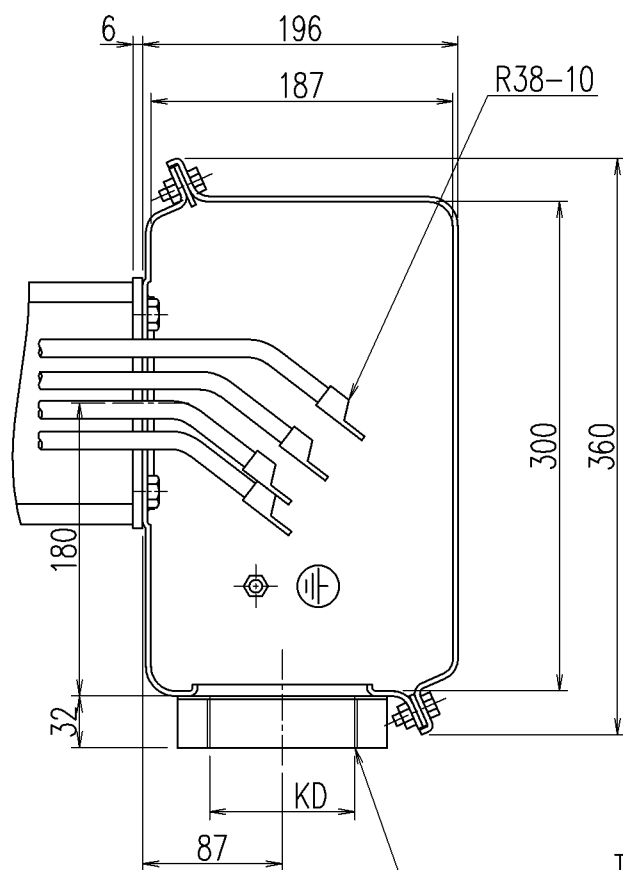
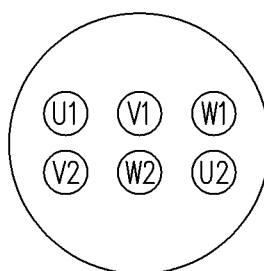
定格出力 RATED OUTPUT		極数 POLES	定格電圧 RATED VOLTAGE		定格周波数 RATED FREQ.	定格回転速度 RATED SPEED	軸受 BEARING	概略質量 APPROX. MASS
132 kW		6	400/400/440 V		50/60/60 Hz	985/1185/1190 min ⁻¹	負荷側 D.E. NU220C3	本体 MOTOR
形式 TYPE-FORM			絶縁耐熱クラス THERMAL CLASS	定格 RATING	枠番号 FRAME	保護方式 PROTECTION	反負荷側 N.D.E. 6217ZZC3	900kg
TKKH3-FBKW11E			155 (F)	S1	280MD	IP44		
 TOSHIBA TMEiC TMEiC Corporation						コード プレミアム効率シリーズ CODE 280MD		
						名称 TITLE 三相誘導電動機外形図 OUTLINE FOR THREE PHASE INDUCTION MOTOR		
出図先		作成日 DATE	尺度 SCALE	単位 UNITS	検認 APPROVED	三相誘導電動機外形図 OUTLINE FOR THREE PHASE INDUCTION MOTOR		
		25.11.18	NTS	mm	設計 DESIGNED			
		設計参考図	共通番号		照査 CHECKED			
					作成 DRAWN			
保管 REGISTERED						図面番号 DRAWING NO.		
						変更記号 REV.MARK		
BRY5435 AG 0001					作成一湖	4DD0284090CT		
						A		

図面番号 DRAWING NO.

C4V7937

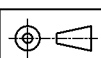
BRY5435 MM 0001
2025.11.19

B	'03.9.30	REV	日付 DATE
井手		承認 APPROVED	
浜口		変更 REVISED	
社名を変更した。		記事 CONTENTS	
オーダ		保管 REGISTERED	

端子記号
TERMINAL MARKS接地ボルト
EARTH BOLT M8

御注文品 ORDER	KD
	PF2 1/2
➡	PF3

注意) 外部ケーブル引込み時、外部ケーブルを傷付けないようご注意ください。
NOTE) PLEASE BE CAREFUL NOT TO DAMAGE OUTSIDE CABLES AT PULLING INTO OUTSIDE CABLES.



出図先

TOSHIBA

TMEiC TMEiC Corporation

作成日 DATE

FEB.10.2003

尺度 SCALE

NTS

単位 UNITS

mm

承認

N.Ide

設計

DESIGNED M.Nishiyama

照査

CHECKED T.Beppu

作成

DRAWN H.hamaguchi

コード TM21-FⅡシリーズ
CODE

名称 TITLE

端子箱構造図

TERMINAL BOX CONSTRUCTION

図面番号 DRAWING NO.

C4V7937

変更記号

REV.MARK

B

1. 配線工事施工時の注意事項

1-1. 目的

高速スイッチングを行うインバータのコモン・モード電圧が、電動機や機械（減速機を含む）浮遊容量に印加されると、軸受の電食に至る可能性が考えられる。

上記要因による電食を防止する観点から、配線工事施工時の注意事項を以下に示す。

1-2. 配線工事施工時の注意事項

- (1) インバータと電動機間の主回路ケーブルは最短経路で配線し（L分の低減）、極力シールド付ケーブル（シールドの両端をそれぞれの機器に接続する）を使用する。（浮遊容量の低減）
- (2) インバータのアース線は固定子枠の接地端子と下表のアース線サイズを最短経路で配線する。（L分の低減）
- (3) 電動機のアース線は下記のサイズとし、最短経路で配線する。（L分の低減）

	区 分	アース線太さ(mm ²)
1	1000kW 超過	100
2	750kW 超過 ～ 1000kW	80
3	300kW 超過 ～ 750kW	60
4	37kW 超過 ～ 300kW	38

また、十分に低インピーダンス※の接地極に接続のこと。

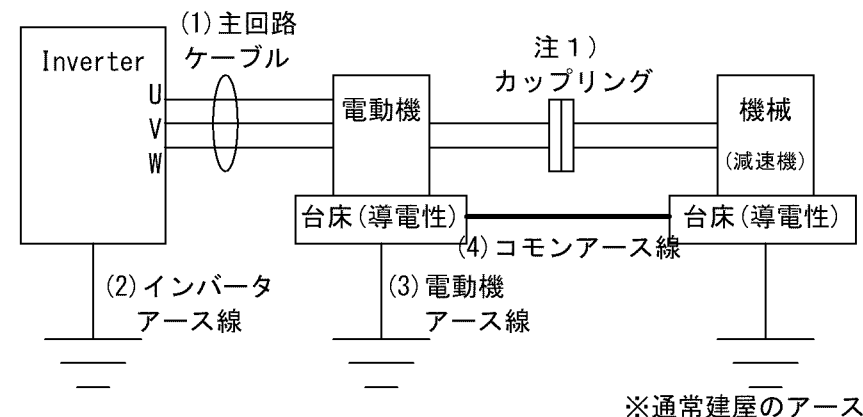
※機械側の接地（通常は建屋のアース）インピーダンスと同等、又はそれ以下。

- (4) 電動機と機械（減速機を含む）が別々の台床に設置されている場合には、電動機のアースと機械のアースを接続する「コモンアース線」を追加配線し、各々の台床を電氣的に接続すること。

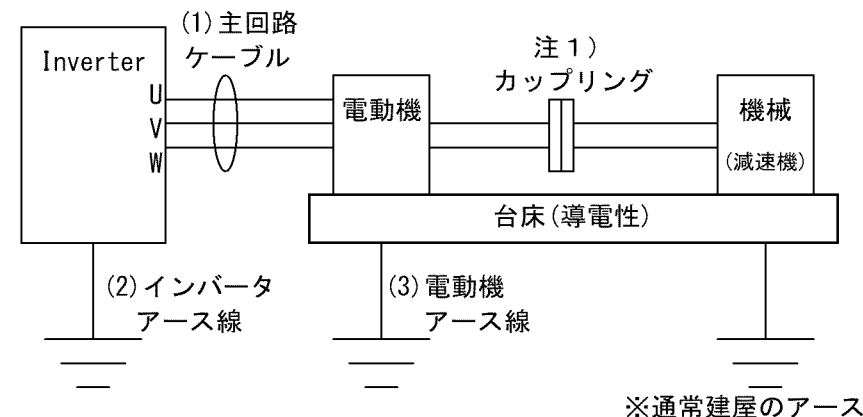
※追加するコモンアース線は、

- ・高周波特性の良い平網線を使用のこと。
- ・電動機のアース線と同等、もしくはそれ以上の太さとする。
- ・最短経路で、2条以上で配線すること。（1000kW 超過時は3条）

①電動機の台床と機械の台床が個別の場合



②電動機の台床と機械の台床が共通の場合



注1) 電動機と機械（減速機を含む）間の接続に「絶縁カップリング」を使用する対策も有効である。但し、大容量機では強度的問題で採用不可の場合がある。